



予 算 常任委員会

委員長 高木 広和

令和4年度の
一般会計当初予算は

当初予算における一般会計の予算総額は29.4億5千万円となりました。予算規模は、昨年度と比較し1億8130万円の増となります。

主な歳出

**新型コロナウイルス感染症
対策**

○新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種や5歳から11歳までの小児向けの接種を行います。

○団体客誘致支援助成金

感染拡大防止策と地域経済活性化の両立を図るため、コロナ禍により深刻な影響を受けている市内宿泊事業者を支援するため、団体客誘致支援助成金を拡充し支給します。

**高島リビング・シフト構想
関連事業**

コロナ禍を契機に加速した「働き方」「暮らし方」「学び方」の变化を捉えて、都市部の生活者や企業に対し、本市の強みである豊かな自然環境や景観を活かした新たなライフスタイルやワークスタイルの提案を行い、地域活性化や関係人口の増加を目指します。

○高島リビング・シフト運営等事業

○移住促進滞在型体験事業

新たな住民自治の仕組みづくり

人口減少や高齢化に伴う担い手不足などで集落自治機能が低下する中、住民が主体となつて地域課題に取り組むために設立された住民自治協議会の活動を支援し、暮らしやすい地域の実現を目指します。

○住民自治協議会交付金

令和3年度の補正予算は

各事業費の精算見込みによる精査のほか、農産物等輸出拡大施設整備事業などを計上。

採決の結果

予算常任委員会が付託を受けた18議案は、いずれも「可決すべきもの」と決定しました。



本会議での討論

議第24号 令和4年度高島市一般会計予算案

反対
福井 節子 議員

コロナ禍の市民を支える予算が求められる。物価高騰の中、年金減額・職員手当も引下げで市内勤労者にマイナス影響。そこへ市手数料は大幅引上げ、後期高齢者医療で1割負担を2割に、介護保険でも2割・3割負担導入は容認出来ず。

賛成
是永 宙 議員

限られた財源を効率的に配分し、ワクチンの3回目接種やコロナ禍に深刻な影響を受けた宿泊事業者等への助成の拡充、地域の活性化や関係人口の増加を目指す「高島リビング・シフト構想」の予算等も盛り込まれた積極的予算である。